

# 主要な出土遺物

令和元年9月から開始した下田南遺跡の発掘調査も、間もなく終わりとなります。令和2年2月と10月に現地説明会を開催しましたが、今回は最後の現地説明会となります。下田南遺跡からは、主に古代と中世の遺構が確認されています。今回の出土遺物の展示では、これまでの発掘調査で見つかった下田南遺跡の性格がよくわかる遺物を選別して展示しています。

## 古代(飛鳥・奈良・平安時代)：生活関連遺物



**16** 軒丸瓦  
Rg区<包含層>  
白鳳時代(7世紀中頃～8世紀初頭)




**4** 灰釉陶器 皿(墨書)  
1d区<89号溝>  
平安時代(9世紀末～10世紀頃)



**2** 砥石  
1c区<検出面>  
飛鳥時代(7世紀)



**3** 紡錘車  
1d区<表土>  
飛鳥時代～奈良時代(7～8世紀)



**5** 勾玉  
2b区<417号住居>  
飛鳥時代(7世紀)



**12** 土師器 甕  
2b区<27号土坑>  
飛鳥時代(7世紀)



**14** 土錘・陶錘  
1a区/1b区/1c区  
飛鳥時代(7世紀頃)

## 古代(飛鳥・奈良・平安時代)：役所関連遺物



**17** 円面硯  
1c区<622号土坑>  
飛鳥時代～奈良時代(7～8世紀)



**22** 暗紋土器 坏  
1c区<527号溝>  
飛鳥時代～奈良時代  
(7世紀末～8世紀初頭)



**18** 円面硯  
1c区<98号柱穴・135号溝>  
飛鳥時代～奈良時代(7～8世紀)



**24** 転用硯  
(須恵器蓋を硯に転用)  
1c区<512号溝>  
奈良時代(8世紀前半)



**19** 円面硯  
1d区<表土>  
奈良時代(8世紀初頭～前半頃)

## 中世(鎌倉時代～)



**26** 山茶碗(墨書)  
1d区<壁面>  
室町時代(15世紀頃)



**27** 山茶碗(墨書)  
2e区<南壁>  
鎌倉時代(13世紀)

資料に掲載していない展示遺物

1. 青磁 皿 1b区<117号溝>平安時代末期～鎌倉時代初頭(12世紀後半)
6. 須恵器 蓋 2b区<004号柱穴>奈良時代(8世紀前半)
7. 須恵器 甕 2a-2区<166号溝>飛鳥時代(7世紀中頃)
8. 須恵器 高坏 2a-2区<166号溝>飛鳥時代(7世紀初頭～中頃)
9. 須恵器 無台坏 2a-2区<166号溝>飛鳥時代(7世紀初頭～中頃)
10. 須恵器 坏蓋 2a-2区<166号溝>飛鳥時代(7世紀中頃)
11. 須恵器 ハソウ 2a-2区<166号溝>飛鳥時代(7世紀初頭～中頃)
13. 須恵器 坏身・坏蓋 2a-2区/2b区 飛鳥時代(7世紀初頭～中頃)/飛鳥時代(7世紀後半)
15. 須恵器 透孔付き高坏 1c区<250号溝>表土 飛鳥時代(7世紀中頃)
20. 礎板 1d区<829号柱穴>飛鳥時代～奈良時代(7～8世紀頃)：写真展示
21. 礎板 2b区<142号柱穴>飛鳥時代～奈良時代(7～8世紀頃)：写真展示
23. 暗紋土器 皿 2c区<004号柱穴>飛鳥時代～奈良時代(8世紀初頭)
25. 転用硯(須恵器蓋を硯に転用) 1d区<795号住居>奈良時代(8世紀前半)